【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成27年2月5日(2015.2.5)

【公開番号】特開2013-197797(P2013-197797A)
【公開日】平成25年9月30日(2013.9.30)
【年通号数】公開・登録公報2013-053
【出願番号】特願2012-61795(P2012-61795)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　13/04　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　13/04

【手続補正書】
【提出日】平成26年12月11日(2014.12.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４０】
そこで、デフォルト値設定部１１１は、利用者情報取得部２０７により取得された利用者の年齢が子供（例えば１５歳未満）である場合には、図５に示したような奥行き調整値設定テーブルを作成して、取得された映像サイズが１１０インチを超えた場合に、視差量が小さくなるよう、奥行き調整値のデフォルト値をプラス側に設定し、他方、利用者情報取得部２０７により取得された利用者の年齢が大人（例えば１５歳以上）である場合には、図９に示したような奥行き調整値設定テーブルを作成して、取得された映像サイズが１３０インチを超えた場合に、視差量が小さくなるよう、奥行き調整値のデフォルト値をプラス側に設定する。なお、利用者情報取得部２０７が利用者の年齢を取得していない（利用者により年齢が入力されていない）場合には、デフォルト値設定部１１１は、安全面から、子供の年齢が取得された場合と同様の処理を行うことが好ましい。